

携帯型ゲーム機を使った、新しい双方向型授業支援システムの紹介

－ 「ニンテンドーDS教室」の利用 －

シャープシステムプロダクト株式会社

<http://www.sharp-ssp.co.jp>

キーワード：ニンテンドーDS教室、DS、モバイル、授業支援システム、学習の個別化

1. はじめに

今回ご紹介する「ニンテンドーDS教室」はシステムの開発を任天堂株式会社が、弊社が教材の作成と、商品の販売・設置・サポートを担当するビジネスモデルです。

教科を問わず様々な学習シーンで指導カリキュラムに組み込み活用いただける、新しい教育支援システムとしてこのたび発売を開始しました。

2. 「ニンテンドーDS教室」のシステム概要

(1) オールインワンシステム

- ・先生用PCはLinuxOS採用のニンテンドーDS教室専用PC
- ・先生用・生徒用DSは専用のDS教室用ニンテンドーDSi LL
- ・無線LANルーターをセットしたオールインワンシステムです。

(2) ネットワーク接続

- ・先生用PCと生徒用ニンテンドーDSi LLを無線LAN (Wi-Fi) で接続。インターネットやイントラネットとの接続は不要です。(図1参照)

(3) 簡便な取り扱い

- ・電源のON/OFFや学習での操作は、ゲーム機の持つGUIにより、誰もが簡単に使いこなせます。

(4) インタラクティブ (相互作用)

- ・先生は生徒一人ひとりの進行状況や正誤状況をリアルタイムに把握することができ個別指導に活かれます。またクラス全体の学習履歴も収集でき、より細かい分析が可能です。
(学習履歴はCSVデータ形式で保存されますので、表計算ソフト等で読み込み分析できます)
- ・生徒の回答内容を、先生用PCに接続したデータビジョン、電子情報ボードに提示して発表や意見交換することで、情報を共有したり、考え方をまとめるツールとして活用できます。

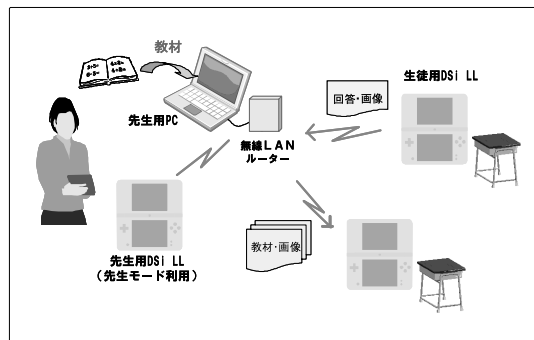


図 1

3. 「ニンテンドーDS教室」の主な機能

(1) コミュニケーション・コミュニティ

- ・手書きボード：先生が出題した課題や図形に、生徒が回答や自分の考えを手書きで記入し回答する機能。
- ・カメラボード：生徒が自分で写した写真に、気付いた点や考えを手書きで記入し回答する機能。
- ・アンケート：先生の簡単な質問に対して、生徒が○、×、?の3択で回答する機能。

(2) 教材を使った学習

- ・テスト・練習問題・暗記カード：用意した教材を生徒の専用DSに配信して全員が取り組む事が出来る機能。
生徒ひとり一人の1問ごとの正誤は瞬時に先生用PCに送付されるので、先生はその状況に応じて、一斉、または個別に指導を行なうことが出来、学習の個別化に活かれます。

(3) 教材の作成

教材を使った学習で使用する教材は、表計算ソフトのシートにデータを記入するだけで容易に作成できます。

なお、対応教材として

＜小学校＞ 国語：48単元 算数：113単元 理科：46単元 社会：52単元

＜中学校＞ 英語：287単元 国語：32単元 数学：84単元 理科：66単元 社会：75単元

＜高校＞ 英語：88単元 国語：15単元 数学：161単元 理科：80単元 社会：98単元

の販売を予定しております。

企業展示ブースにて実機を用いたデモンストレーションをご覧いただけます。是非お立ち寄り下さい。

ニンテンドーDS は任天堂株式会社の登録商標、ニンテンドーDS教室は任天堂株式会社の商標です。